

事業報告書

2026年(令和8年) 3月31日

福山市長様

住所 福山市日吉台一丁目16番27

団体名 日吉台学区まちづくり推進委員会

代表者名 委員長 永田 利昭

2025年(令和7年)4月1日付け(福東地第1号の5)で交付決定のあった福山市地域まちづくり推進事業を、次のとおり実施しました。

事業名

日吉台学区 地域まちづくり推進事業

実施場所

日吉台小学校・日吉台くらぶ・日吉台交流館ほか

事業費

1,748,939円

補助金額

1,720,000円

着手年月日

2025年(令和7年) 4月 1日

完成年月日

2026年(令和8年) 3月31日

実施事業の経過及び内容

別紙事業内容報告書の通り

事業成果

別紙事業内容報告書の通り

添付書類

① 収支決算書 ② 事業内容報告書

3 その他市長が必要と認める書類 ()

2025年度 日吉台 学区（町・地区）地域まちづくり推進事業 事業内容報告書

事業番号	事業名 (内容)	詳細 (実施年月日、場所、参加人数など)	課題に対する成果	今後の改善点・課題	事業の振り返り をした場
1	高齢者支援 ・地域支援 事業	*各町内会サロン活動 通年 小松・日吉台団地・日吉台・吉田・蔵王町十二区 *高齢者居場所づくり 通年 くらぶ *おとなと子どもの交流 5/10 くらぶ *高齢者支援・研修会 7/19 交流館 17人 ・ふれあいスポーツ大会 10/11 くらぶ 26人 *愛犬ボランティアの推進・集会 7/6 交流館、14人 ・パトロール 8/3 日吉台団地町内会方面、13人 *地域清掃 11/2 小学校・くらぶ・交流館、60人 *たより発行 7/18	各町内会でのサロンが定着し、オープンカフェなど幅広い世代が集う行事も増え、世代間交流が広がった。ボランティアを中心に清掃活動を行い、環境維持をしている。	高齢者が増えているにも関わらず、老人クラブの会員が減少し、課題となっている。毎年開催しているスポーツ大会を誰でも参加できるように企画したが思うように参加者が増えなかった。	福祉部会会議
2	安心・安全 啓発事業	*防犯啓発・防犯パトロール 毎月第3土曜日 学区一円 109人 ・重点パトロール 6/21 小松町内会、30人・12/20 吉田町内会 30人 ・役員全体研修会 10/18 交流館 23人 *広報活動・たより発行 6/15・12/20 看板点検 2/16 学区一円 2人 ・ポスター貼替 6/19・10/27・3/8、小学校 *親子通学路体験 3/8 小学校・学区一円 17組 *交通安全啓発 11/16 小学校 *自主防災訓練 12/14 小学校、104人	日頃から防犯パトロールを行い、地域での防犯活動が根づいている。敬老会で交通安全の啓発を行う事ができ、防災訓練を行うことで地域の災害に対する意識づけに繋がった。	新入学児童は減少傾向だが、通学路体験は続けていきたいと役員は頑張っている。防災訓練にこどもの参加を増やしていきたいと企画したが、参加増に繋がらなかった。	安心・安全部会 会議
3	地域活性化 事業	*文化祭実行委員会 8/20 交流館 32人 (選挙のため中止) *しめ飾りつくり 12/24 くらぶ、20人 *学区スポーツ祭 10/26、小学校 *スポーツ教室ほか 通年	文化祭が選挙のため急遽、中止となったが、他の事業で交流や活動をする事ができた。	昨年度から取り組み始めたスポーツ祭を開催したが、役員の減少により、各種団体にボランティアを募った。	地域交流部会 会議
4	コミュニティ 育成事業	*各町内会地域清掃など 通年 *オープンカフェ 5/10 くらぶ 合計250人 *地域清掃 6/1 小学校・くらぶ・交流館、40人 *バラ花壇整備 通年、くらぶ *夏まつり 8/2 小学校 1,200人 *半田池整備事業 通年 半田池池畔	初めて学区で夏まつりを開催し、多くの人々が来場し、交流ができた。また、半田池の整備を行い、ウォーキングをしたり、地域の方が利用しやすくなった。	夏まつりは暑い時期の開催で役員の負担が大きく、開催時期変更の要望が多かった。継続するのであれば開催時期の見直しが必要。	コミュニティ・ 環境部会会議
5	各種啓発 活動事業	*納涼シアター 8/20 交流館 38人 *人権学習会 7/9 交流館、21人 *ふれあいシアター 11/11 交流館 59人 *ふくやま東部文化フェスタ 2/1 東部市民センター *啓発活動・ホームページ運営 通年 交流館 ・選挙の啓発 7月・11月・2月 学区一円 *地域連携活動・研修会 11/20 交流館 24人 ・こども食堂 毎月第3金曜日 交流館 1,053人 ・人権学習事業 7/12・11/29 交流館 36人	文化祭が中止になったため、おとな向けのふれあいシアターを開催することができ、とても好評だった。また、こども食堂(地域食堂)を立ち上げる事ができ、地域の新たな世代間交流の場ができた。	HP や交流館広報で地域へ情報提供しているが、行事の参加へ繋がらないことがある。また納涼シアターは暑さ対策のため、体育館から交流館に場所を変更したが、参加者の増員には繋がらなかった。	総務部会会議
6	まちづくり推 進運営事業	*まちづくり運営 通年、交流館ほか	役員会などで、各種団体の情報共有や、役員同士の連携を行うことができた。	部会合同で事業の運営を行う際、円滑な連携がとれず情報共有ができないことがあった。	総務部会会議